



令和2年7月28日

一般社団法人 日本生薬学会 会員各位

日本生薬学会会長
松田久司

Journal of Natural Medicines (JONM) 誌・生薬学雑誌への投稿のお願い

平素より、*Journal of Natural Medicines* (JONM) 誌と生薬学雑誌へのご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、先般、**JONM誌のインパクトファクター (IF) 2019が2.055**と発表されました。

本誌のIFが2を超えたのは今回が初めてであり、IF2016の1.982を凌いで、これまでの最高値を更新しました。これもひとえに会員の皆様の平素からの本誌編集活動へのご協力のおかげであり、あつく感謝申し上げます。

JONM誌では、生薬学・天然物化学分野における国際的情報発信媒体としての高水準化と主要ジャーナルとしての国際的地位を確立するため、科研費（国際情報発信強化B）の支援に基づき、様々な取り組みを実施しております。

その取り組みの一つとして、JONM誌編集委員会では優れた論文を選考し、オープンアクセス化しています。2019年度では、合計9報の論文をオープンアクセスとしました。さらに別途選考した優秀論文12報について、生薬学雑誌のインフォメーションにJONMの目次とともにSharedItによるリンクを記載し、ウェブ上で閲覧できるようにしました。2020年度も同様に優秀論文に対してオープンアクセス化、SharedIt化の支援をしていきます。会員の皆様には、是非ふるって優れた論文をJONM誌へ投稿していただきますようよろしくお願い申し上げます。

一方、生薬学雑誌は、天然薬物およびそれに関連する食品・香粧品等の研究に関連した論文を掲載しており、会員の皆様からの投稿をお待ちしています。

日本生薬学会のさらなる発展のためには、学会誌である JONM 誌および生薬学雑誌について、その国際認知度のより一層の向上とさらなるプロモーションが必須です。

そのためには、会員の皆様のご協力が必須であり、JONM誌（英文）および生薬学雑誌（和文）への投稿について、是非どうぞよろしくお願いいたします。

敬具



【本件担当】

日本生薬学会編集委員会 委員長 石橋 正己

〒260-8675 千葉市中央区亥鼻1-8-1

千葉大学大学院薬学研究院

E mail: mish@chiba-u.jp

